

# (法人申請者の誓約書・書式例)

法人申請者の誓約書  
年 月 日

関東財務局長 殿

商 号  
又は名称

代表者名

## 誓 約 書

私は、銀行法施行規則第 34 条の 37 第 5 号イからニまでのいずれにも該当しないことを誓約します。

なお、当該誓約が虚偽の誓約であることが判明した場合には、銀行法第 52 条の 56 第 1 項第 2 号に掲げる事由に該当することを認識しております。

(法人役員の履歴書・書式例)

履 歴 書

(ふりがな) 氏 名				
現 住 所				
役 職 名		生年月日	年	月 日生
職 歴 及 び 兼 職 状 況	期 間		内 容	
	自	年 月 日		
	至	年 月 日		
	自	年 月 日		
	至	年 月 日		
	自	年 月 日		
	至	年 月 日		
	自	年 月 日		
	至	年 月 日		
賞 罰	年 月 日		賞 罰 の 内 容	
上記のとおり相違ありません。 年 月 日 氏 名				

(記載上の注意)

1. 「氏名」は、住民票の抄本と一致させること。
2. 「職歴及び兼職状況」は、最終学歴以後の職歴及び兼職状況を簡記すること。
3. 「賞罰」は、銀行法施行規則第34条の37第4号イからチまでに係るものを記載すること。
4. 外国人においては、外国人登録証明等に記載された通称名があるときは、( ) 書で併せて記載すること。

# (法人役員の誓約書・書式例)

法人役員の誓約書  
年 月 日

関東財務局長 殿

商 号  
又は名称

氏 名

誓 約 書

私は、銀行法施行規則第 34 条の 37 第 4 号イからチまでのいずれにも該当しないことを誓約します。

なお、当該誓約が虚偽の誓約であることが判明した場合には、銀行法第 52 条の 56 第 1 項第 2 号に掲げる事由に該当することを認識しております。